

<別記>

※1 滞在型観光地域づくり

広域エリア単位で、以下の条件が実現された状態

- ・観光客のニーズ(見る、遊ぶ、食べる、買う、泊まる、移動するなど)に合わせたサービスが複数市町村にまたがる一定のエリア内で提供できている
- ・関係者(市町村、観光協会、宿泊施設、飲食店、体験プログラム事業者、土産物店、交通機関等)が連携して、エリア内での宿泊につながる事業者間連携や情報拡散・相互誘導、地元ならではの食や商品の提供等、観光客の地域での周遊箇所数が増加し、滞在時間が延長されることによる消費拡大に向けた仕組みを有している
- ・関係者が主体的に関わり、取組のPDCAを回す仕組みを有している
- ・訪日外国人観光客の受入も見据えた、地域での消費拡大に向けた対応(キャッシュレス決済、多言語対応等、快適に周遊できる受入態勢の整備)ができている

※2 広域観光組織

地域が主体的に全国からの誘客につながる観光地域づくりを推進するため、複数市町村で構成された観光地域として、広域観光振興計画を策定し、マーケティングやプロモーション、旅行商品の造成・販売、観光人材の育成等の機能を担う、広域での観光地域づくりの中心的役割を担う組織

<参考> 令和7年2月1日現在の広域観光組織

(一社)高知県東部観光協議会、(一社)物部川DMO協議会、(一社)土佐れいほく観光協議会、
(一社)仁淀ブルー観光協議会、(一社)奥四万十高知、(一社)幡多広域観光協議会

※3 ものべがわエリア観光博「ものべすと」

やなせたかしさんご夫妻をモデルとしたNHKの連続テレビ小説「あんぱん」が放送されるにあたり、人々に「愛と勇気」を与え続けるやなせさんの精神や功績を後世に引き継ぎ、物部川エリア(南国市、香南市、香美市)のブランディングを確立するとともに、将来にわたる持続的な誘客に取り組む、“ものべがわエリア観光博「ものべすと」”(以下、「ものべすと」という。)を令和7年3月29日～令和8年2月8日まで開催

<公式ホームページ> <https://monobegawa.com/monobest/>